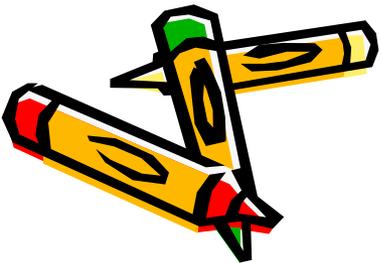


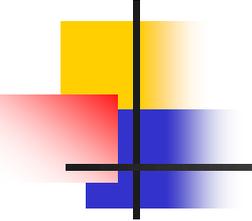
# 魔法のワンドプロジェクト

“みんなと違う学びをする私は  
みんなからはどう見えるのかなあ…”

～視覚障がいのある子どもの自己理解と  
周囲との関係を考える～

松江市立古志原小学校  
吉野晃子





# 本日の内容

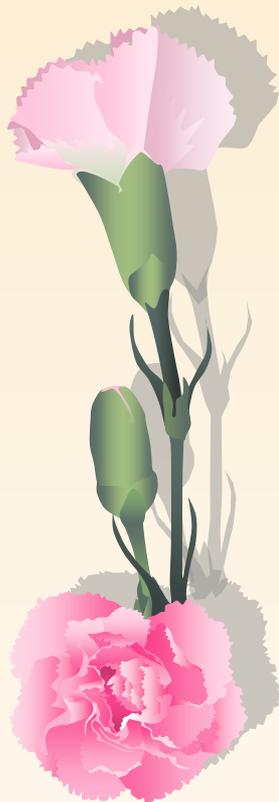
---

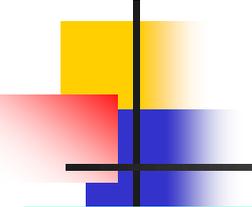
- 1 Aさんの様子と困難 (R)
- 2 取組の概要 (P)
- 3 取組の実際 (D)
- 4 成果と課題 (CA)

**自分自身をどうとらえているのか  
周りからどうとらえられているのか  
将来のことを考え、今すべきことは何か**

# 1 Aさんの様子と困難

(R：リサーチ)





# Aさんです

---

第一次硝子体過形成遺残

左右0.07

中心部の欠損

周辺視

知的な遅れはない

歌や体育、算数が好き

通常の中ではちょっと委縮

将来は保育士になりたい



# 教育課程

---

弱視学級で

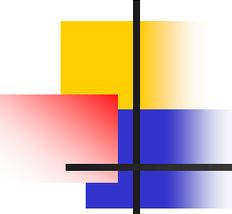
…国語・図工・自立活動・道徳・学活・  
総合的な学習

支援学級グループで (知的障がい・情緒障がい・弱視)

…自立活動

交流学級で (3年生 1組26名)

…算数・理科・社会・体育・音楽・習字



## 昨年までは...

---

交流学級との学習は算数のみ

→「だってほかの勉強はいやだ」

交流学級では喋らない

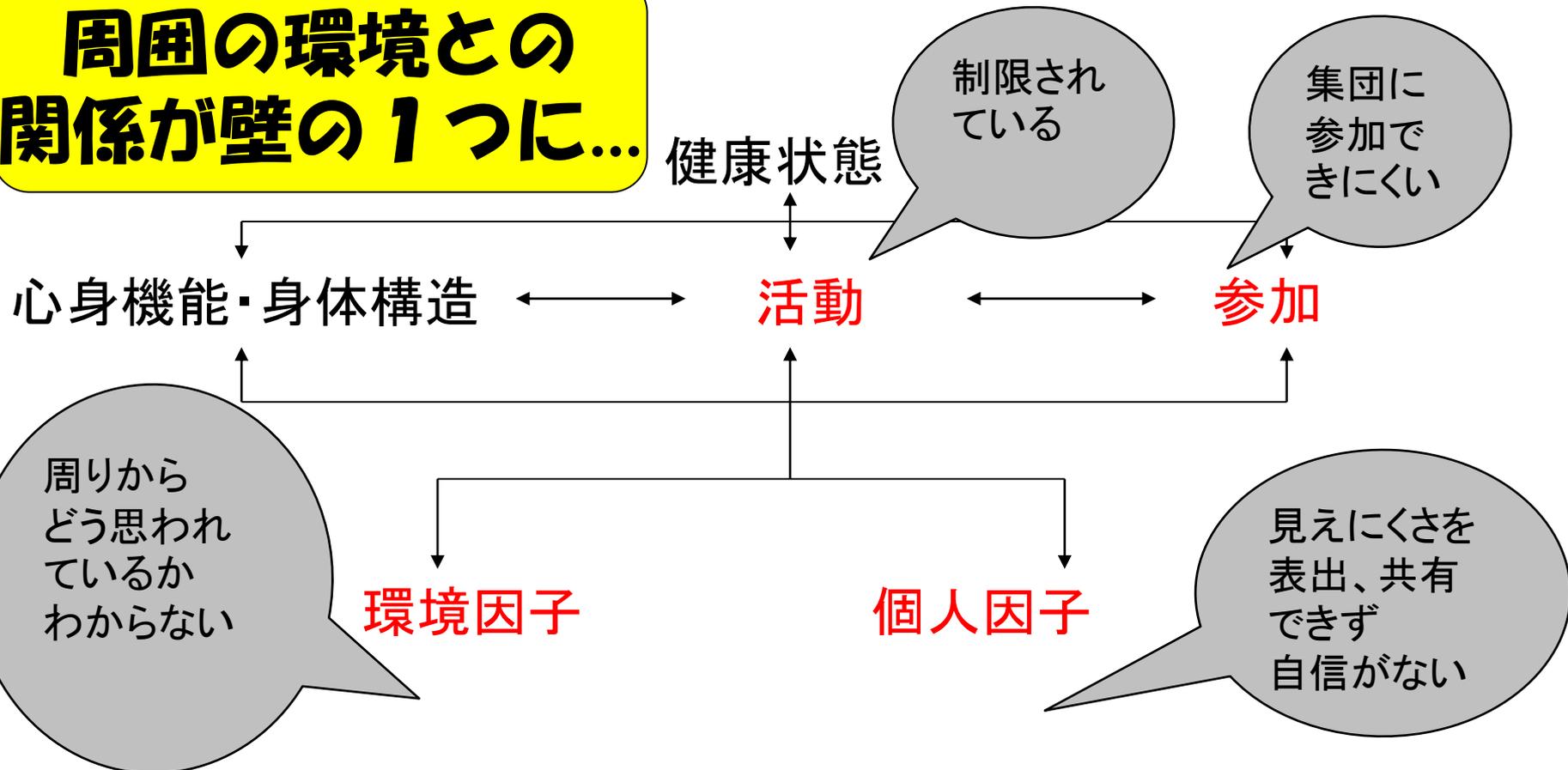
→「恥ずかしい」

視覚補助機器は使わない

→「だって.....」

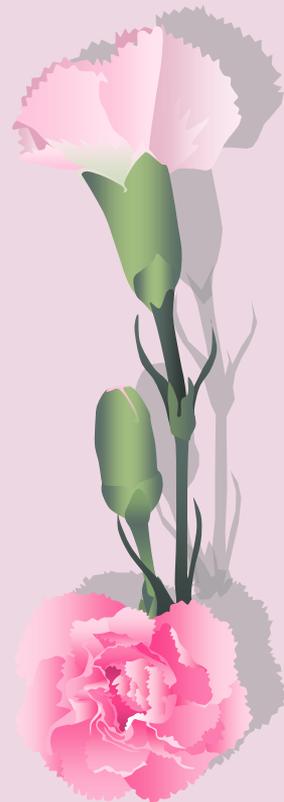
# Aさんの困難は何か

周囲の環境との  
関係が壁の1つに...



# 2 取組の概要

(P : プラン)





# まず考えたこと

---

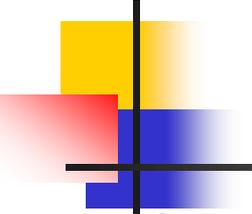
「このプロジェクトが終わっても

Aさんの“ワンド” は

残るようにしていかないといけない」



**「見る」** ために、 **みんなの中で**  
**自分から** 視覚補助機器を使うこと



# そのためのPlan

---

## 1 視覚補助機器を使う

視覚補助機器を使って良かったという実感をもつこと

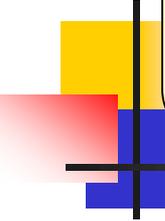
それぞれの機器の使い分けを知ること

## 2 みんなの中で

周りの子どもとの関係の中で理解を拡げること  
学校や地域にも理解を拡げること

## 3 自分から

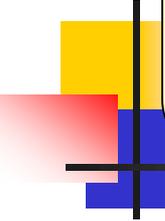
Aさん自身に力をつけること



**「見る」ために、みんなの中で  
自分から視覚補助機器を使うこと**

## 1 視覚補助機器を使う→「学習について」

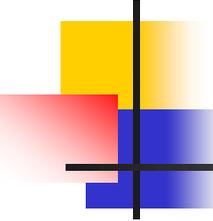
交流学級での学習時に、iPadを机にホルダーで  
取り付けて『カメラ』アプリで撮影し、ピンチアウト  
しながら学習する



**「見る」ために、みんなの中で  
自分から視覚補助機器を使うこと**

## 2 みんなの中で→「周囲からの理解について」

- 1) 校内での理解学習を行う
- 2) 校外学習時にAさんがiPadで動画を撮影し  
事後学習でその画像をクラスで振り返る
- 3) 交流学級へのアンケート（定点調査）



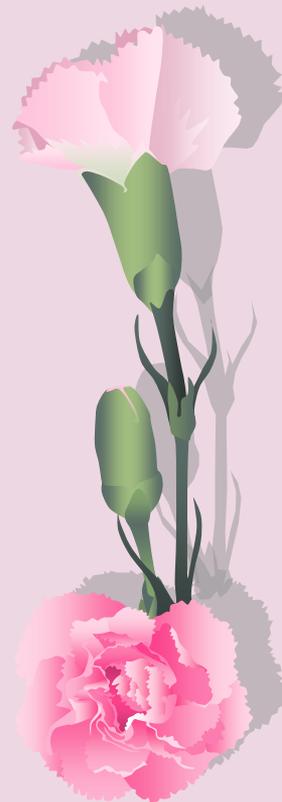
# 「見る」ために、みんなの中で 自分から視覚補助機器を使うこと

## 3 自分から→「Aさんの自己理解について」

- 1) iPadと単眼鏡での作業所用時間を測定し  
それぞれの機器の特徴を考える
- 2) SCTに自分の思いを記述する
- 3) 視覚補助機器を使用しているAさんを  
取り巻く周囲の状況や表情を、もう一台の  
iPadで写してAさんに見せていく

# 3 取組の実際

(D : ドウ)





# 1 「学習について」

---

3年生になったことで...

単眼鏡だけでは理科や社会の学習が  
難しいだろう

→ 拡大読書器とiPadを持ち込もう

クラス替えで友達が変わる

→ リセットのチャンスにしよう

**新しい環境となることを活かし、関係を再構築**

# 1 「学習について」

iPadを使う



クラスに紹介して持ちこむ

# 1 「学習について」 (その他にも)

拡大読書器を使う



理科の小さな種を大きく写してクラスで観察

# 1 「学習について」 (その他にも)

単眼鏡を使う



どう見えるのかみんなに見てもらおう



## 2 「周囲からの理解について」

---

### 1) 校内での理解学習を行う

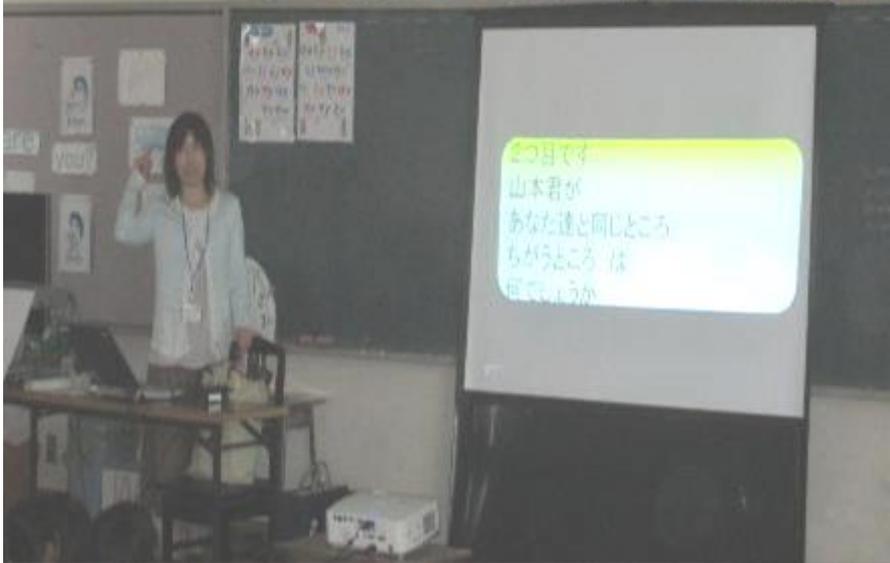
4年生4クラス 総合的な学習

「やさしさをひろげよう」

**自分自身とすりあわせながら考えてもらいたい**



右目を近づけて字を読むんだよ



Aさんの見え方って？



# みんなの中にも・・・

つまずいたり、ころんだりしやすい  
よくケガをしたり、たんこぶを作ったりする  
黒板の字をノートに書くのに時間がかかる  
本を読んだりノートを書く時にすごく目を近づける  
字を読むのによくまちがえる  
よく目をこすったり、パチパチしたりする  
ボールをとることが苦手

.....

# つながっていて それでいて ちがう ということ

たとえば 光

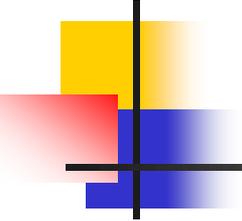


光はもともと  
同じ色  
連続している

でもここは  
「青」

でもここは  
「赤」

## 使ったスライド



---

Aさんや、Y君のような人は  
数で言えば多くない

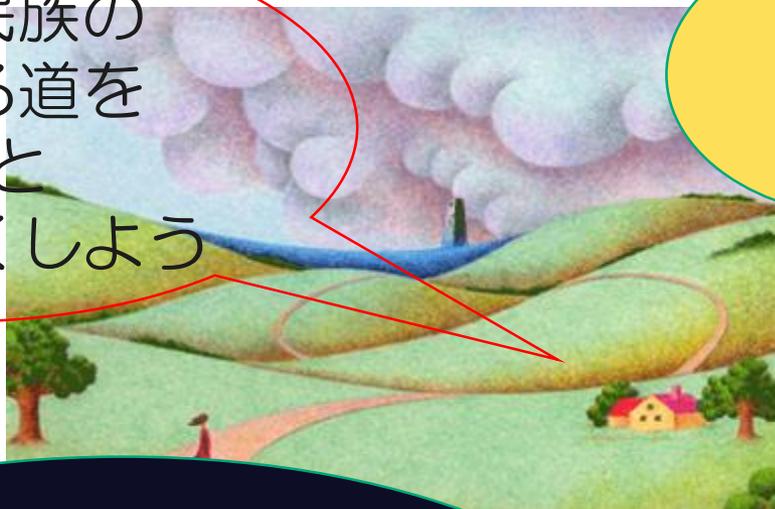
けれど、みんなと同じようにがんばっている

数の多い人たちが理解してくれると、すごく  
くらしやすくなる

そして、Aさんたちも努力していることがあります！

# 今日の勉強は...

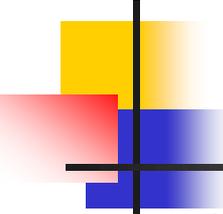
2つの民族の  
つながる道を  
もっと  
歩きやすくしよう



A民族  
(少し)  
の文化

B民族 (たくさん)  
の文化





# 視覚補助機器を公開する

---

拡大教科書

単眼鏡

iPad

拡大読書器

を全員に見せたり触ったりしてもらおう

# 全員から感想をもらう

今までAさんのことや、なかよしグループのことをあまり気にしたことがなかった。でも、今日教えてもらって、初めていろいろなことを知った。

拡大教科書は見た目は同じだけど、中身は普通より文字が大きかった。アイパッドは黒板に書いてある字をカメラモードで写し、それを大きくして使っていた。

Aさんとは一緒の掃除場所だったことがあったけど、普通に見えるかと思っていた。

自分と同じ人が当たり前じゃないんだと思った。今日は人のためだけでなく、自分のためにもなった。もっと頑張りたいです。

# Aさんが返事を書く

**4年の学習のスライドを  
本児にも見せる**

**感想も見せる**

**→「返事書きたい」**

四年生のみなさん、お手  
紙ありがとうございます  
……  
わたしはアイパッドやた  
んがんきょうがあるによ  
く見えます…



## 2 「周囲からの理解について」

---

### 2) 学習時のiPad画像の共有

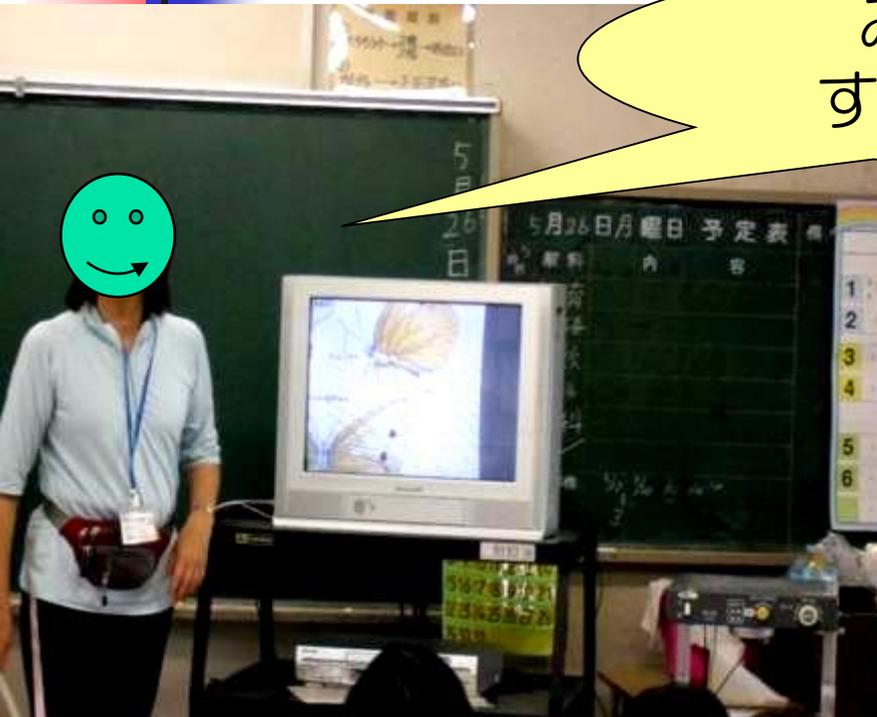
3年生 3クラス

社会科 「松江めぐり」

**映像が不可欠な学習、Aさんが主役になれるのでは？**

## 2 「周囲からの理解について」

みんなはAさんのおかげで  
すごくいい勉強ができるよね



普段でも、交流学級担任が拡大読書器を  
使って授業を行う

## 2 「周囲からの理解について」

どこを  
撮ろうかな



撮影をするAさん

こっちも  
見てごらん



Aさんをサポートしてくれる子どもたち

## 2 「周囲からの理解について」

Aさんの撮った画像



うわ、見えた  
キューピー山

注目！



## 2 「周囲からの理解について」

松江めぐり 振り返り学習



画像を再生するAさん

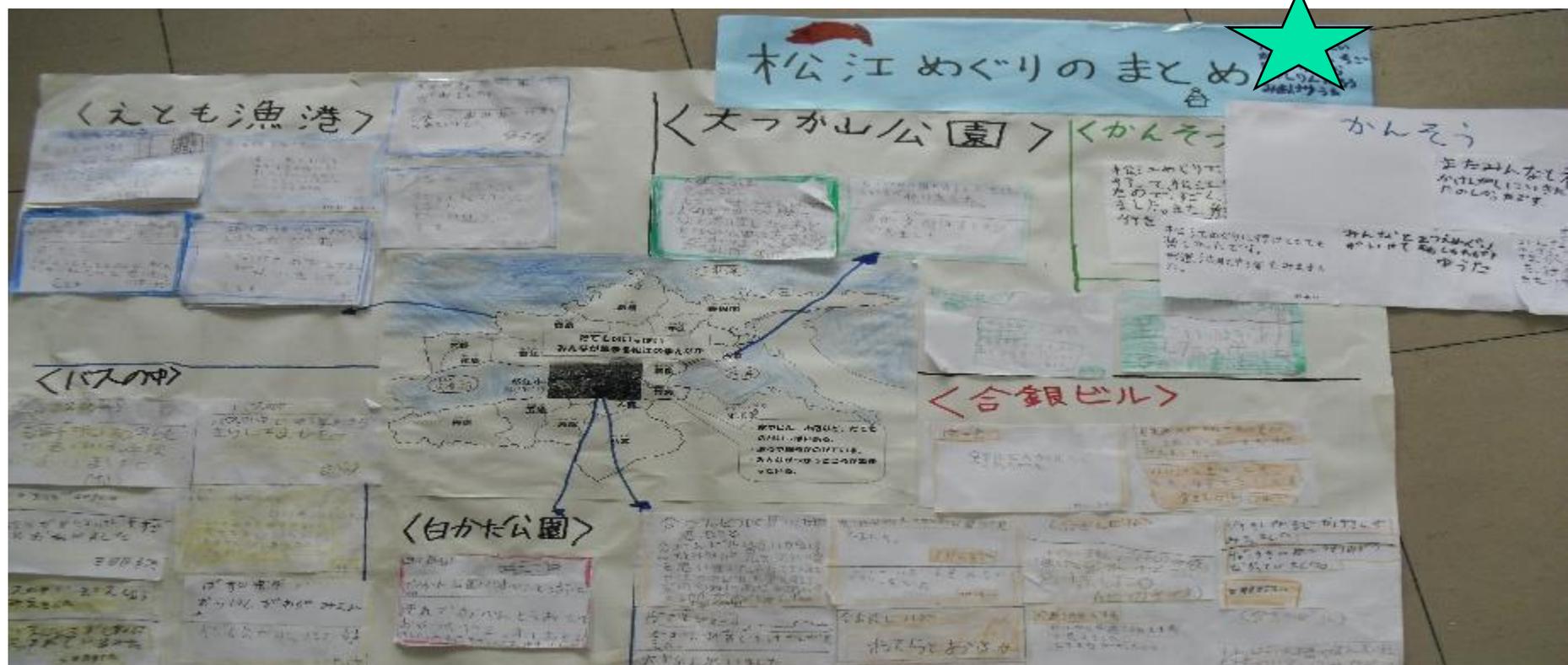


Aさんの画像で説明をする  
交流学級の担任



画像を見る交流学級の児童

## 2 「周囲からの理解について」



グループでたくさんの振り返りカードが書けました



## 2 「周囲からの理解について」

---

### 3) 交流学級へのアンケート

3年生 1組

26人に対して

**定点調査とし、変化を追っていきたい**

# 2 「周囲からの理解について」

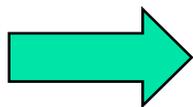
## 交流学級へのアンケート

- ① あなたはアイパッドやスマートフォンを持(も)っていますか？
  - 持っている      持っていない      家ぞくが持っている      家ぞくも持っていない
- ② アイパッドやスマートフォンをさわったり動かしたりしたことがありますか？
  - ある      ない
- ③ あなたのとくいな勉強やにがてな勉強に○をつけましょう（1つでなくてよいです）
  - とくい国語      算数      社会      理科      体育      音楽      図工
  - にがて国語      算数      社会      理科      体育      音楽      図工
- ④ Aさんはどうしてそよかせ学級にいると思いますか？
- ⑤ Aさんが勉強の時にくふうしていることを何か知(し)っていますか？
  - 知っている      知らない
  - 知っていることがあったら書きましょう
- ⑥ Aさんがアイパッドを使(つか)っていることをどう思いますか？
  - いろいろな物を使いながらがんばっていると思う
  - とてもそう思う      少しそう思う      あまりそう思わない      わからない
  - 一人だけそんなものを使うからうらやましいと思う
- とてもそう思う      少しそう思う      あまりそう思わない      わからない
- ⑦ 授業中(じゅぎょうちゅう)に、アイパッドやかく大する機械(きかい)をみんなで使うとどんないいことがありますか？
- ⑧ わたしも(ぼくも)、勉強中にアイパッドを使ってみたいですか？
  - 使ってみたい      使ってみたくない      わからない
- ⑨ Aさんへのメッセージや自分の将来の夢などを書きましょう

「見ている  
から  
わかっている」  
ではないんだな

# 周囲からの理解について」

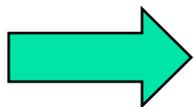
Aさんはどうしてそよかぜ学級にいますか



遠くが見えにくい・目が悪いから 等・・・70%

わからない・・・30%

Aさんが勉強のときに工夫していることを何か知っていますか



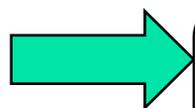
知っている・・・60%

教科書の字が大きい・機械を使っている 等

知らない・・・40%

## 2 「周囲からの理解について」

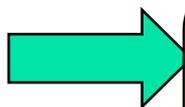
AさんがiPadを使っていることをどう思いますか



とてもがんばっていると思う … 96%

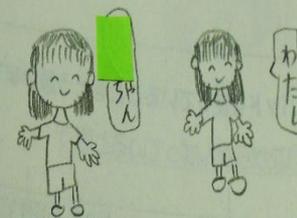
うらやましいとはあまり思わない … 64%

自由なメッセージ



目が見えにくいけどiPad  
パッドががんばってる。

勉強の時も小さい物はあんまり見えないけどいつもがんばっていてすごいね。





## 2 「周囲からの理解について」

「こんなに大きくせんと見えんの？」

「Aちゃんいいなーあたしも使いたい」

俺ら得だよねこれ使えて

Aさんに関わるいろいろな声が聞こえるようになりました



## 3 「Aさんの自己理解について」

---

### 1) 単眼鏡とiPadの作業所要時間の測定

5cm四方の37文字  
3m離れての視写

**いろいろな機器の特徴を実感してもらいたい**

# 3 「Aさんの自己理解について」

単眼鏡... 3分3秒



iPad手元で... 2分47秒



iPadホルダーで... 2分5秒

### 3 「Aさんの自己理解について」

単眼鏡だといちいち覚えな  
いといけないけど、iPadだ  
と写ってるから覚えなくて  
いいホルダーの方が手が使  
えて書きやすい

でも、iPadが使えない時  
もあるルーペだって速く読  
めるよ

### 3 「Aさんの自己理解について」

確かに...  
iPadのホルダーをつけるの  
自分だとできんし...

単眼鏡で線をたどるのも  
もう少し速くなるといいね  
10秒を切るようにしよう



### 3 「Aさんの自己理解について」

---

## 2) SCT (文章完成法) への記述

「私はいつも…」

Aさんの思いは、「書いていること」から察することもできるんじゃないかな

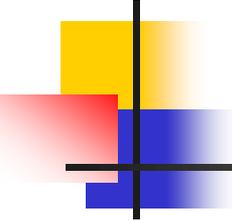
### 3 「Aさんの自己理解について」

17 私がはずかしいと思うことは

いっぱいあります  
(2年 12月)

ふつう  
(3年 5月)

ありません  
(3年 7月)



## 3 「Aさんの自己理解について」

---

### 3) 周囲の状況をもう一台のiPadで 写して見せる

みんなはどんなふうに私を見てるの？  
どんなふうに勉強してるの？

教室の様子を見せると「ふーん」「そうなんだ」..安心？



# 3 「Aさんの自己理解について」

1学期の感想を書く

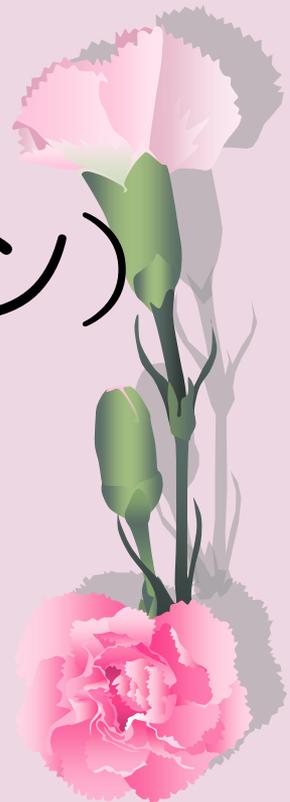
3の1との学習

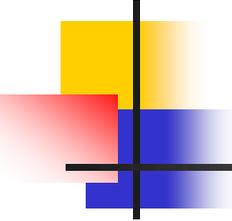
アスベストやレンズも  
使うとよく見えるよ  
友だちも2年生の  
時よりよくなりました。

「なんかねー、もう恥ずかしくなくなったもん」

# 4 成果と課題

(CA : チェック・アクション)





# Aさんの困難はどうなったか

交流学級との学習は算数のみ



「うちね、全部行ってもいいよ」

交流学級では喋らない

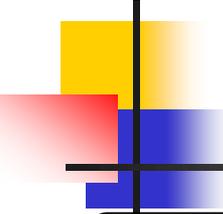


「去年発表しなかった？信じられない」  
(現交流学級の担任)

補助機器を使わない



「忘れんように持って行かんと」



# Aさんの困難はどうなったか

「見えない」ことによる気持ちの歪み

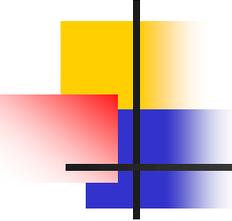


「歪みがなくなりましたね」  
(盲学校巡回教員)

友達の少なさ



昨年度は遠足で支援学級の同級生と  
お弁当を食べた  
今年度は交流学級の女子6人と一緒に...



# 今年度末までに なっていてほしい姿

---

Aさん...

- 自分から機器を用意し、取り付ける姿
- 交流学級以外でも補助機器を使おうとする姿

周囲の子ども...

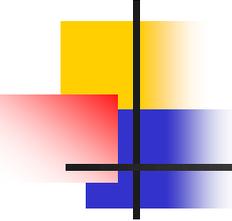
- 「自分もiPadで勉強してみたい」と表出する姿
- 交流学級以外で、Aさんに補助機器を使うよう援助してくれる姿

今年度末までに  
なっていてほしい姿

「見る」ために、みんなの中で  
自分から視覚補助機器を使うこと

みんな → クラス → 学年 → 学校

→ 地域      へと広がってほしい



# そのためには...

---

## Aさんに対して

...自分に必要なアプリを探してダウンロードするプロセスを経験する

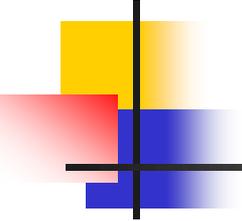
## 周囲の子どもに対して

...交流学級以外の3年生のクラスや、4年生以外へも理解学習を進めていく

## 校内・地域に対して

...研修会の開催

Aさん以外の子にもiPadを指導で使う



---

ありがとうございました

今後ともよろしく申し上げます